

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

平成29年4月1日

発行

日吉台学区自治連合会
日吉台学区まちづくり協議会

発行責任者

林 堅太郎

編集責任者

村澤 真保呂

題字は
4-11-2
梶谷清苑さん

表彰者受賞受語活促進利用バス

日吉台小の子どもたち



日吉台小の子どもたちが記念撮影をする表彰状を手

日吉台小学校の子どもたちから募集していた「江若バス利用促進キャンペーン標語」の入賞者の表彰式が3月2日、同小体育館で開いた。6年生を送る会の終了後行われた。

この標語募集は、学区自治連合同まちづくり協議会が「江若バス利用促

賞	学年	氏名	作品
学区自治連合会長賞	5	岡田 啓	バスに乗り 地域のひと ふれあおう
まちづくり協議会長賞	2	島田 征範	かぞくでね バスでおでかけ たのしいな
校長賞	6	谷村 めぐる	久しぶり バスで花咲く 昔ばなし
江若交通賞	6	八田 静輝	バスの未来 みんなで乗って 守ろうよ
佳作	1	佐久本 みちる	あるくより バスがらぐだよ さかみちは
佳作	2	佐々 美優	さあ朝だ バスにのって しゅっぱつだ
佳作	4	谷村 みちる	何で行こう 自転車？車？ バスにしよう！
佳作	5	川島 結良	江若バス これからの未来 役立つよ
佳作	6	田村 光	ありがとう みんなの大事な足 江若バス
佳作	3	喜多 心葉	江若バス 乗って楽しい 思い出を

進キャンペーンの一環として実施、同小児童のほぼ半数、63人の子どもの足、江若バスに対する関心の高さを示した。

応募作品は、学区自治連、まちづくり協議会役員らで審査、学区自治連会長賞に5年生、岡田啓さんの作品「バスに乗り地域のひと ふれあおう」が選ばれたのをはじめ優秀作4点、佳作6点が決まった。

表彰式には、野々口義信学区自治連会長、林堅

教育問題を考える会発足

統合へ向かわない方策、検討

日吉台小

学区自治連合会の特別委員会、「教育問題を考える会」（仮称）の初会合が3月9日、市民センターで開かれ、正式に発

園児が減少するなか、日吉台幼稚園を民間による認定こども園に転換することが確実。特別委員会ではこども園設置で考

や課題などについて地元の見を集約、市や子ども園設置法人に働きかけるほか、市の規模適正化問題の対象となっている

日吉台小学校の問題について、委員メンバーは学区内の小学校、幼稚園関連ほ

か、教育関連団体、自治会組織に依頼、推薦してもらった委員ほか学区内からの公募の委員ら15人で構成。初会合で、特別委員長に中野義勝さん、事務局長に黒井志穂さんを選出。中野委員長は「幼児教育を含め、学区の教育問題をどのように方向づけるか、みんなで考え、ビジョンを示したい。目標を10年後におき、結果責任を果たしたい」と決意を述べた。

希望を胸に集立つ

太郎まちづくり協議会長が出席、野々口会長が、一人ひとりを表彰、林会長が記念品の江若バスの模型を贈った。選ばれた標語は、「バスに乗りよう」ののぼりにして学区内のバス路線に掲示、キャンペーンに利用する。

上西支所長、坂本支所へ転出

山本進日吉中校長は退職

大津市の4月1日付人事で、日吉台支所の上西章司支所長が、坂本支所長に転出、後任に真野支所長の連井敦氏が着任する。また、今井香奈枝職員が晴嵐支所へ、北

村茂職員が退職し、市民税課から瀬津浩史主査、新採用の秦信成氏がそれぞれ着任する。春の教員移動で日吉中の山本進校長が3月末で退任する。

お知らせ

この欄の記事掲載は、編集部または学区自治連へお知らせください

日吉台新聞編集部

春は別れと出合いの季節。3月14日、日吉中学校の卒業式を皮切りに16日には、日吉台幼稚園の幼稚園課程修了式、17日には、日吉台小学校で卒業式が行われ、子どもたちは、それぞれ希望に胸をふくらませ新たな一歩を踏み出した。

日吉台小で卒業式

32人が卒業



日吉台小学校（田中誠校長）の平成28年度、第35回卒業式が3月17日、同小体育館で行われ、写真に32人が卒業、思い出の校舎を後にした。

卒業式は、上西章司日吉台支所長、野々口義信学区自治連会長ら来賓はじめ父母、在校生らの拍手のなか、卒業生が入場して始まり、一人ひとりが、マイクの前に立ち中学校に進学する決意を述べた。

田中校長が卒業証書を授与し「中学生になったら目標を立てて行動して欲しい」と式辞。在校生の送る言葉のあと、卒業生らがかわるがわる学校の先生や父母、祖父母らに感謝の言葉を述べ、「旅立ちの日」を元気づけるか、みんなでの思い出の学校にさよならをした。



ごす園生活の写真が映し出される演出があり、大きく成長した姿に感動の涙を流す保護者も。最後は、来賓や、お世話になった職員、在園児一人ひとりと握手をかわし、心のこもった暖かい修了式の幕を閉じた。

日吉台幼稚園の修了証書授与式が3月16日行われ、写真に4人が2年間楽しく遊んだ園舎にありがとうの手を振って「さようなら」をした。

修了式には、修了園児

4人のほか、保護者や地域の人も50人が参加、修了証書の授与、祝辞に続き、在園児が「これまでいっぱい遊んでくれてありがとう。小学校に行ってもがんばってね」とお別れの言葉を送った後に、元気いっぱい「おわかれのうた」を歌い修了園児からは、「一緒に遊べて楽しかったよ。大好きだよ。」との言葉に続き、「さよならばつたのよううちえん」を大きな声で披露、来賓や父母たちから大きな拍手が送られた。歌の間には、スクリーン上に園児たちが楽しく過



勉強よくわかる、8割の子が回答

日吉台小、学校評価を公表

児童、父母らからアンケート

日吉台小学校（田中誠校長）は3月初旬、平成28年度の学校評価を公表した。この学校評価は、学校生活をよりよくするために全校児童と保護者を対象にアンケートを実施、子どもに普段の生活の様子や心のなかを知り、日々の教育活動に活かしていくため毎年実施している。

	○A そう思う	○B ほぼそう思う	■C あまり思わない	■D 思わない	□E わからない
1 安全に登下校できている	124	17	3	3	
9 いじめなどの問題がなく、安心して生活している	87	39	11	4	9
8 自分には良いところがある	46	38	19	11	41
7 困っている時は先生に相談できる	59	42	27	15	16
6 友達と力をあわせて活動している	69	55	19	5	11
5 学校には仲の良い友だちがいる	122	18	2	7	
4 進んであいさつをしている	85	56	15	11	3
3 自分から進んで宿題など家庭での学習をしている	76	44	15	11	4
2 学校の勉強はよくわかる	56	66	19	7	3

児童アンケートでは、「学校の勉強はよくわかる」という回答が、81%と前年に比べ7%増加していたのに対し、「学校生活は楽しい」が前年比14%ダウンの76%となり、学校生活の楽しさが低くなったことは「残念だった」とコメントしている。「進んであいさつしている」が前年74%から81%に増加、特に低、中学年の子どもたちは、元気に笑顔で自分からあいさつができ、三重丸の評価が与えられた。

	○A そう思う	○B ほぼそう思う	■C あまり思わない	■D 思わない	□E わからない
1 学校は、学習指導や行事等を通して、開かれた学校づくりに努力しているか	73	49	29	2	
2 学校は、地域の方々との連携を図り、登下校の安全に努めているか	93	29	2		
3 学校は、子ども達の生活や学習、健康などについて真摯に相談できるか	48	60	12	4	
4 学校は、子ども達の悩みや問題にうまく関わっているか	29	62	13	4	12
5 学校は、いじめを許さない学校、学年づくりに取り組んでいるか	30	71	11	2	11
6 お子さんは、社会のルールやマナーが身につけられているか	24	78	20	2	
7 お子さんは、学校に仲の良い友達がいると言っているか	76	39	8	0	
8 お子さんは、あいさつがしっかりとできているか	28	67	24	2	
9 学校は、運動や遊びを通して、たくましい体や健康づくりを進めるため努力しているか	46	61	12	6	
10 学校は、共に学び合う事ができる学校、学年づくりに努めているか	47	58	12	2	6
11 お子さんは、家庭学習や明日の準備にしっかりと取り組んでいるか	44	53	20	8	
12 お子さんは、学習が楽しくわかりやすいと言っているか	36	71	12	1	
13 学校は、子どもが安全な学校生活が送れるよう努力しているか	52	68	14		
14 学校は、教育目標や教育方針を、学校だよりや懇談会などの機会にわかりやすく伝えているか	46	75	2		
15 お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っているか	62	44	16	8	

上が児童アンケート、中段が保護者アンケート下が経年経過表となっている

なるにつれこの傾向が顕著。学校では「子どもたちの内面の成長と関わることであるが、どの先生にも気兼ねなく相談できる雰囲気をつくることが大切。そんな学校づくりをすすめたい」とする。保護者アンケートでは、保護者から子どもたちを見ての評価が80%を下回っていたのは3項目あった。「家庭学習や明日の準備

にしっかりと取り組んでいるか」は、そう思う、ほぼそう思うが77%の97人「あいさつがしっかりとできているか」がそう思う、ほぼそう思うが76%の95人、「学校は子ども達の悩みに上手に関わっているか」の問いにそう思う、ほぼそう思うの答えが72%の91人。保護者からは学校に対する評価は全体的に肯定的だが、学校側はより良い学校づくりを目指し、検討を続けたいとしている。

質問	26年11月	27年	28年	29年	24年
1 学校生活は楽しい	76%	90%	76%	88%	88%
2 学校の勉強はよくわかる	81%	74%	76%	84%	86%
3 友達や先生の話をよく聞き、進んで学習している			63%	72%	83%
4 自分から進んで宿題など家庭学習をしている	80%	84%	78%	90%	87%
5 忘れ物がないよう学校の用意をしている			78%	88%	77%
6 進んであいさつしている	81%	74%	80%	90%	87%
7 学校には仲の良い友達がいる	93%	95%	95%	88%	87%
8 進んでいるような本を読んでいる			75%	82%	77%
9 きまりや約束を守っている			75%	81%	84%
10 友達と力をあわせて活動している	83%	90%	73%	87%	78%
11 困っているときは先生に相談できる	61%	68%	75%	81%	81%
12 がんばったことをほめたり、苦手なことを励ましてくれる			71%	71%	78%
13 いけないことやまちがったことを教えてくれる			85%	87%	89%
14 わかりやすく勉強を教えてくれる			81%	85%	88%
15 自分には良いところがある	56%	58%			
16 いじめなどの問題がなく、安心して生活している	84%	74%			
17 いろいろな勉強や体験ができて役に立っている			80%	86%	88%
18 安全に登下校できている	94%	89%			

学区自治連総会

4月16日午前10時開会

木工作品を寄贈

能面作家の吹田さん



日吉台幼稚園（寺田賀寿代園長）の子どもたちが2月中旬、3丁目東在住の能面作家、吹田照義さん手造りによる動物パズルの木工作品10数点が寄贈された。

さまざまな動物を組み合わせたパズルや立体的に組み合わせる作品、大きな盤の上に木工の動物を組み立てるものなど頭を使っているような遊び方ができ、園児たちは、さっそく夢中になって遊んでいた。

総会では、28年度学区自治連合会活動報告、同収支決算報告、29年度学区自治連合会活動方針案、同予算案、役員選出など学区自治連関係議案5議案と、学区コミュニティ基金管理委員会関係の28年度事業報告、同決算報告、管理規約改正議案などを審議する。

「ごちそうさま」を宴席で

さんまる いちまる

3010

運動

30 乾杯後、30分は自席で食事を楽しみましょう。

10 お開きの前の10分は自席に戻って食べ切りましょう。

食品ロス削減のため、宴席での料理を食べ切る運動にご協力を。

ごみ減量と資源再利用推進会議・大津市

防犯カメラ6基整備完了

学区自治連が大津市の補助を受けて進めていた防犯カメラ3基の設置工事が3月中旬完成、4月から正式運用が始まる。

学区内には今回の整備で滋賀県警貸与カメラ3基合わせ計6基のカメラが設置されたことになり、学区内の安全、安心のま

ちづくりに大きく貢献することになる。今回設置されたカメラ3基は、大津市の半額補助と学区自治連コミュニティ

ティ基金で整備を計画、3月に入って設置工事が行われていた。整備費は約30万6000円。整備された6基のカメラは、学区内に進入する主要道路の出入り口付近や学区内の主要交差点などに設置、出入する車などの動向を記録している。

設置されたカメラには、「防犯カメラ作動中」や「地域安全カメラ作動中」の表示があり、学区自治連合会では、「カメラ運用基準」を定め、プライバシーや人権などに配慮記録された画像の閲覧などについては厳格に管理する。